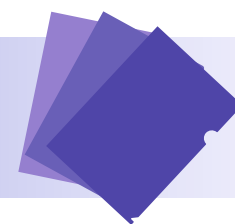


1-1

基本プリフライト チェック

- フォントは全てアウトライン化をお願いします。
- 非表示レイヤーがある場合、印刷に必要なものか確認して下さい。
- レイヤー、オブジェクトにロックがかかっている場合、ロックの解除を行なってください。
- リンク画像を埋め込んで下さい。ただし、イラレ eps、ai は埋め込まないで下さい。（リンク状態で、Ai 上で拡大縮小されている場合、埋め込む事で線の太さが変わる事がある為）
- 余分なポイントの削除を行なって下さい。
- 不透明マスクのリンクが切れている場合、リンク設定して下さい。リンクが切れていますと、移動させると必要なオブジェクトが付いてこない状態となってしまいます。
- 全てのアピアランスの分割を行なって下さい。
- 未使用パレットの項目を削除して下さい。
- 非表示オブジェクトがある場合、印刷に必要なか確認して下さい。
- スウォッチに余分な特色がないか確認してください。



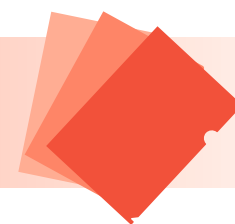


1-2

基本プリフライト チェック

- 塗りのみの直線は印刷に出ませんので、必要な場合は線の設定に変えて 0.2 ポイント以上に太らせて下さい。線の設定で 0.2pt 未満の場合、一律 0.2pt に変換されます。デザインに 0.2pt 未満の線で太さの違いがある場合、0.2pt 以上の線に置き換えて下さい。
- パターンが使用されている場合、分割・拡張を行なって下さい。
- ドキュメント、リンクファイルのカラーモードを確認し、RGB であった場合は CMYK に変換して下さい。色の変換に際しては色の変化の大きさに注意して下さい。
- インキ総量は 350% を上限基準としています。
- 印刷されるレイヤーのレイヤーオプションの「プリント」のチェックが外れていない事を確認してください。
- 弊社の製版システムではスミ 100 は自動的にブラックオーバープリントに設定されます。
- 製版時にエラーとなりますので、属性の塗りにオーバープリント、線にオーバープリントのチェックは外して下さい。オーバープリントが使用されていてチェックを外すと色柄が変化するものは、その部分を解像度 350ppi にてラスタライズ等で対応をお願いします。
- 印刷に必要なレイヤーは可視状態にして保存してください。





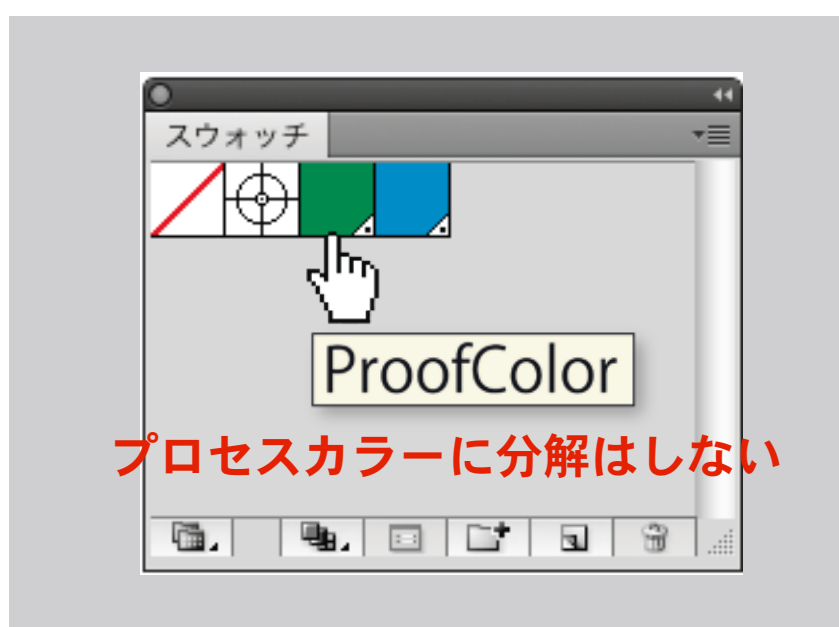
2-1

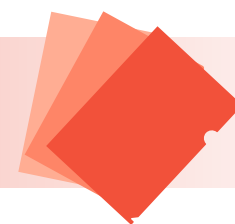
クリアファイル用 チェック

- お客様からの入稿のテンプレートが弊社のもとは異なる場合、弊社のテンプレートへ張り替えをお願いします。
- 余分なレイヤーを削除し、トンボは「トンボ」レイヤーに。アタリ線は「アタリ」レイヤーにまとめて下さい。プロセスカラーは「カラー版」レイヤーへ制作し、白版は「後白版」レイヤーへまとめて下さい。レイヤー名をシステムで読み処理するので、レイヤー名は上記から変更はせず、順序は「後白版」「トンボ」「アタリ」「カラー版」の順にまとめて下さい。



- トンボはレジストレーションにて、アタリ線はスポットカラーの proofcolor にて着色されております。proofcolor の分解は行なわないで下さい。

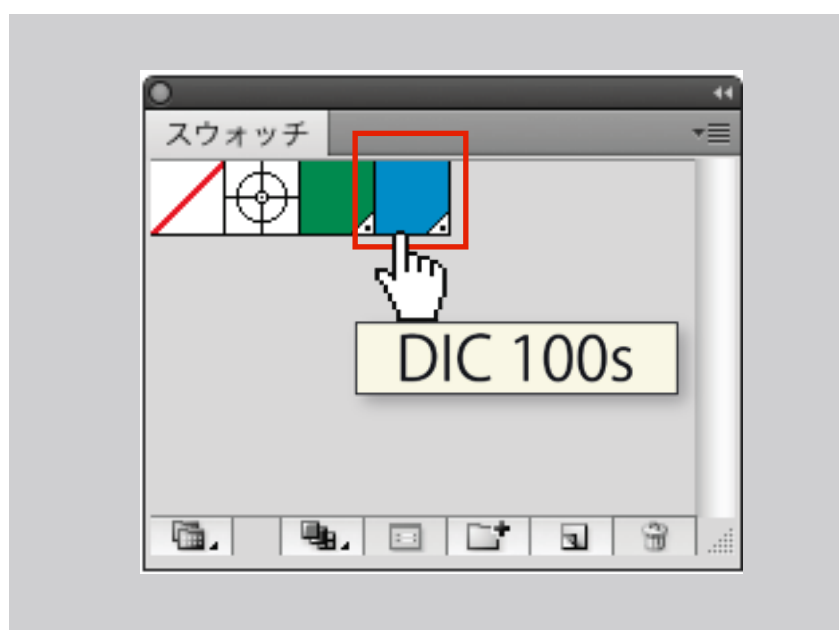




2-2 クリアファイル用 チェック

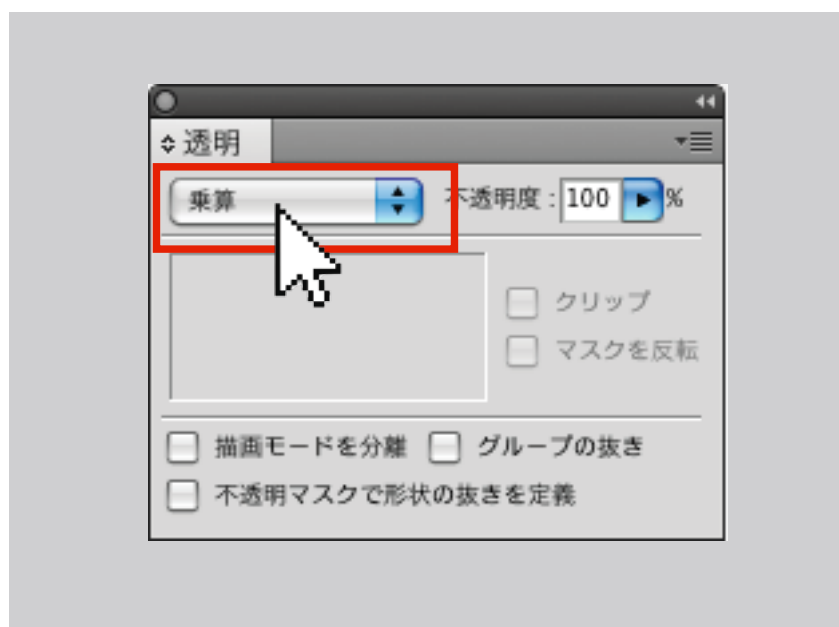
- プロセスカラーにてカラー版データをまとめて頂き、後白版データを DIC100 にて着色、後白版レイヤー内の全オブジェクトをグループ化した後、乗算をかけて下さい。白版内に DIC100 以外の色が存在する場合、刷版出力前の自動プリフライトチェック時にエラーとなりますのでご注意下さい。
また、後白版の乗算が複数回かかるとカラー版がデータ通りの色に印刷されない為、乗算は必ず 1 回だけかける様にして下さい。

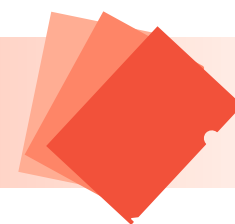
後白版は DIC100 にて着色し…



カラー版オブジェクトに ProofColor と DIC100s(その他の特色)を使用しないで下さい。

後白版レイヤー内の全オブジェクトを選択し、グループ化の後乗算に設定して下さい。





2-3

クリアファイル用 チェック

- 弊社クリアファイルテンプレートは仕上りより 3mm 塗り足しが取られております。A4 クリアファイルのドキュメントサイズは 440×310 に設定され、これより更に 3mm の裁ち落とし（塗り足し）が設定されております。

アートボードオプション

名前: アートボード 1

プリセット: カスタム

幅: 440 mm

高さ: 310 mm

方向:

☐ 縦横比を固定 ⓘ 現在の縦横比: 1.05

OK

キャンセル

削除

ドキュメント設定

単位: ミリメートル

アートボードを編集

裁ち落としと表示オプション

裁ち落とし: 天 3 mm 地 3 mm 左 3 mm 右 3 mm

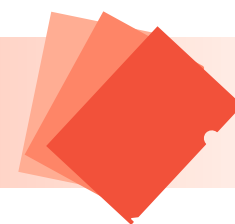
☐ アウトラインで配置した画像を表示

☐ 代替フォントを強調表示

☐ 代替字形を強調表示

OK

キャンセル

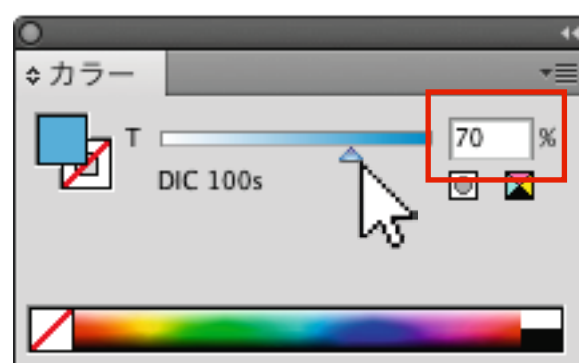


2-4
クリアファイル用
チェック

- 後白版オブジェクトはカラー版オブジェクトよりも -0.1mm オフセットした状態か確認して下さい。オフセットされていない場合、見当ズレによりカラー版の下から後白版が見える場合があります。また、後白版オブジェクトが意図しない網になっているか確認して下さい。

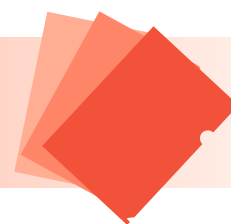


-0.1mm オフセット



白版が意図しない網になっているか…





2-5

クリアファイル用 チェック

- 仕上り（アタリ線）の内側に余分なトンボやオブジェクトが入り込んでいないか、塗り足しが型抜き時に不都合がないよう作られているか確認して下さい。
- クリアファイルが横向きになるデザインの場合、絵柄の天地により指ヌキ側が下にならないか（書類が落ちないか）確認して下さい。

塗り足し 3mm を確認



溶着で絵柄が潰れていないか



型抜きで絵柄が切り取られないか

- カラー版レイヤーや後白版レイヤー、トンボレイヤーの中に、アタリ線の下に重なって更にアタリ線や余分な線が無いアタリレイヤーを非表示にして確認して下さい。カラー版レイヤー内に余分なオブジェクトがないか確認して下さい。

